

OES大槻電気通信株式会社

第40期コンプライアンス・プログラム推進計画

大槻電気通信株式会社及び有限会社東北消防設備管理センターは、情報通信・防災設備のトータルソリューションを提供できるサプライヤーとして、当社の技術情報や、お客様からお預かりする情報はじめ様々な情報を取扱っています。本年4月より個人情報保護法が前面施行され、企業として「個人情報」をどう扱っているかは、企業価値の判断基準として、重要なファクターとなっています。また、ISP事業のHT-NET21については、認定個人情報保護団体である電気通信個人情報保護推進センターへの参画を要請されており、現在申請中です。

当社は、お客様のみならず従業員を含む総ての個人情報を保護することは、法令上の義務であると同時に、重要な社会的責務であると考え、「高い倫理性をもって法律を遵守する」という企業理念を持ち、個人情報保護方針を定め、お客様の個人情報に関する権利を尊重し、これを保護していく仕組み作りを推進していきます。

規則の制定及び管理体制の確立を図ることに併せて、それを運用する従業員の継続的な教育を行っていく必要があり、先に制定した「従業員の教育・訓練に関する細則」に則り、以下のセミナーに別途指名する社員を参加させます。これは、当社のコンプライアンスリーダーとして、個人情報保護についての社内レクチャーができるスキルを身につけた社員の養成として実施します。

また、従業員全員に対する定期教育として、社内教育用冊子を作成し、全社員へ配布します。

2005年5月19日

大槻電気通信株式会社
代表取締役社長 大槻 努

主催者とセミナー名 **株式会社日本環境認証機構 情報セキュリティセミナー**

セミナーのコース名 **JIS Q 15001 規格要求事項と内部監査員養成コース1日**

受講日程

受講会場

下記日程の何れか1回に参加申し込みを行う。

東京会場にて受講する。(当社出張規程に則る)

2005年6月17日(金) 9:30 ~ 17:30

東京会場 JACO セミナーセンター

2005年7月14日(木) 9:30 ~ 17:30

2005年8月9日(火) 9:30 ~ 17:30

東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル8階

2005年9月21日(水) 9:30 ~ 17:30

地下鉄銀座線/南北線 溜池山王駅8番出口前

受講対象者

プライバシーマーク認証取得の企業および取得希望企業の内部監査員または内部監査員を目指す者で、個人情報保護法またはプライバシーマーク制度についての知識を有する者

セミナー概要

個人情報保護に関するプライバシーマーク内部監査要員を養成する。

プライバシーマーク認証取得基礎となるマネジメントシステムの継続的改善を行う上で必要な内部監査を行うため、JIS Q 15001 の規格要求事項を明確にし、JIS Q 19011 に基づく内部監査の要件と実施を解説し、更に演習を交えて監査技量を向上させる。

プログラム

JIS Q 15001 規格要求事項の解説 内部監査の進め方 演習 修了試験

全教程に出席し、かつ修了試験に合格すれば合格証が発行される。